

観光

2008 ミスこけしコンテスト出場者募集

ミスこけしは大崎市の魅力を全国で紹介するため、県内外で行われるイベントなどで観光PR活動を行っています。



応募資格▶県内に居住している平成20年4月1日現在満18歳以上で、健康で心身ともに明朗な未婚の女性。観光事業ならびに諸行事に平日でも協力できる人。他団体のミス、モデルクラブなどの登録または契約をしている人は不可。

応募方法▶市販の履歴書に次の事項を記入し写真を添えて応募ください。①住所、氏名、生年月日、連絡先、経歴、勤務先または学校名など ②身長、体重 ③写真2枚(顔写真と正面の全身写真:和服、ロングスカート着用は避けてください)

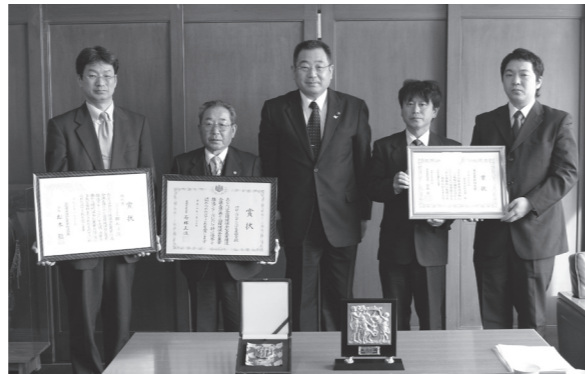
応募先▶〒989-6823 鳴子温泉字湯元2-1 鳴子温泉郷観光協会内 2008 ミスこけしコンテスト実行委員会事務局

※1次審査6月上旬、最終審査6月中旬の予定です。

☎ 鳴子温泉郷観光協会 ☎ 82-2102

ニュース

おめでとう！田尻地域からトリプル受賞



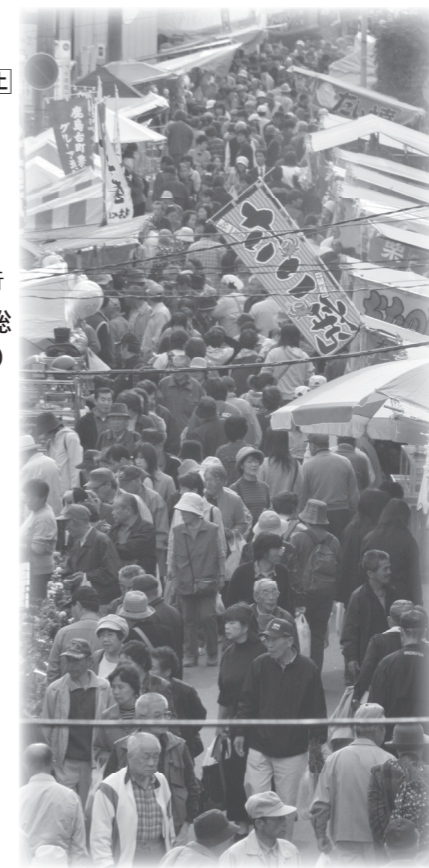
燕 栗沼周辺の水田で「ふゆみずたんぼ」による米づくりを行っている「伸筋ふゆみずたんぼ生産組合」が第13回環境保全型農業推進コンクールで大賞を、「ふゆみずたんぼを利用した環境と暮らしの再生プロジェクト」に取り組んでいる「NPO法人 田んぼ」が第9回日本水大賞・環境大臣賞に輝きました。

また、学校給食への地場産食材供給や食育などに取り組んだとして、JAみどりの青年部田尻支部が東北農政局長賞を受賞し、3月17日に3団体の代表が市役所を訪れ、市長に受賞の喜びを報告しました。

催し

東北一の賑わい「鹿島台互市」をはじめ郷土色あふれる互市が各地で開催

明 治43年、わらじ村長として名高い鎌田三之助村長が村民の生産した農産物・加工品を販売することにより、村民の福利を図ることを目的に開設したのが始まりとされる鹿島台互市。春と秋の年二回開催され、昭和通りを中心に約三百の出



多くの人で埋め尽くされる通り(鹿島台互市)

店が軒を連ねます。植木、苗、漬物、竹細工、野菜、果物のほか、子どもに人気の露店も並び、バラエティー豊かで郷土色あふれる市は、毎年多くの人で賑わいます。田尻・岩出山地域でも郷土色あふれる互市が開かれます。

鹿島台互市

日時▶4月10日(困)～12日(国) 9時～17時

会場▶鹿島台昭和通り (鹿島台駅～鹿島台総合支所)

駐車場▶鎌田記念ホール駐車場 会場まで無料シャトルバス運行

☎ 鹿島台互市運営委員会(鹿島台総合支所産業建設課) ☎ 56-5520

田尻互市

日時▶4月4日(金)、5日(土) 9時～15時30分

会場▶田尻農村環境改善センター

☎ 大崎商工会田尻支所 ☎ 39-0405

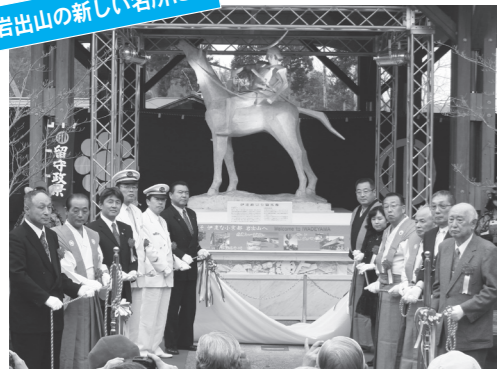
岩出山互市

日時▶4月15日(火)、16日(水) 9時～17時

会場▶岩出山駅前通り

☎ 玉造商工会岩出山事務所 ☎ 72-0027

岩出山の新しい名所に!



上/除幕式。有備館駅前に大崎市の新しい観光名所ができました 下/「殿、おかえりなさいませ」裃に身を包み口上を述べる筆頭家老役の伊藤市長

仙 台駅のシンボルとして二階コンコースに設置されていた伊達政宗公騎馬像が、JR東日本仙台支社より市に寄贈を受けました。騎馬像は有備館駅前の住民協働館「ユービック」に設置され、3月16日には除幕式が開催されました。式典では、甲冑を身にまとった伊達家臣にふんじた8人が騎馬像前に立ち並び、伊藤市長の挨拶、そしてJR東日本仙台支社営業部長太田稔氏、岩出山伊達家伊達宗尚氏ほか多くの関係者により、騎馬像の除幕が行われました。政宗公の姿が現れると、訪れた400人を超える人々の歓声と拍手に会場が包まれました。

その後、筆頭家老役の伊藤市長により「殿、本日は四半世紀の時を超え、大崎市岩出山の地に無事ご帰着されましたことは、市民を挙げて喜ばしい限りです」と、口上が述べられ、その喜びと今後の抱負を述べました。式終了後は、岩出山特産の納豆を使用した納豆もち、凍み豆腐を使用した雑煮、酒まんじゅうなどが振舞われ、会場を訪れた皆さんは、岩出山の味に舌鼓を打っていました。会場には「仙台・宮城ステーションキャンペーン」のJRのマスケットキャラクター「まさむねくん」と「めこちゃん」も参加し、かわいらしい姿で会場を和ませています。

ニュース

「お殿様が帰ってきた」有備館駅に伊達政宗公騎馬像を設置

ニュース

鳴子温泉が滞在力のあるまちとして紹介

国土交通省では、地域いきいき観光づくり2008として「滞在力のあるまち」と「外国人で賑わうまち」を掲載した事例集をとりまとめ紹介しています。その中で鳴子温泉郷が、宿泊数や滞在時間を延ばす取り組みを行い、泊まって楽しめる価値のあるまちとして「滞在力のあるまち」に選ばれ紹介されています。紹介されている内容は国土交通省の公式ウェブサイトでご覧いただけます。 URL: <http://www.mlit.go.jp/>



☎ デスティネーションキャンペーン局 ☎ 23-7097

地域づくり

集会所等整備費用の一部を補助します

地域のコミュニティ活動の振興および円滑な運営を図るために、集会所の整備に対する費用の一部を補助します。

補助の種類および助成額

- 新築および改築 ▶ 250万円を上限に費用の50%増築 ▶ 150万円を上限に費用の50%
- 排水処理施設整備 ▶ 50万円を上限に費用の50%
- その他の工事 ▶ 100万円を上限に費用の30%

対象 平成20年度内に実施する事業

申請期間 6月2日(月)～30日(月)

申請場所 まちづくり推進課、各総合支所総務課

☎ まちづくり推進課地域づくり担当 ☎ 23-5069 または各総合支所総務課